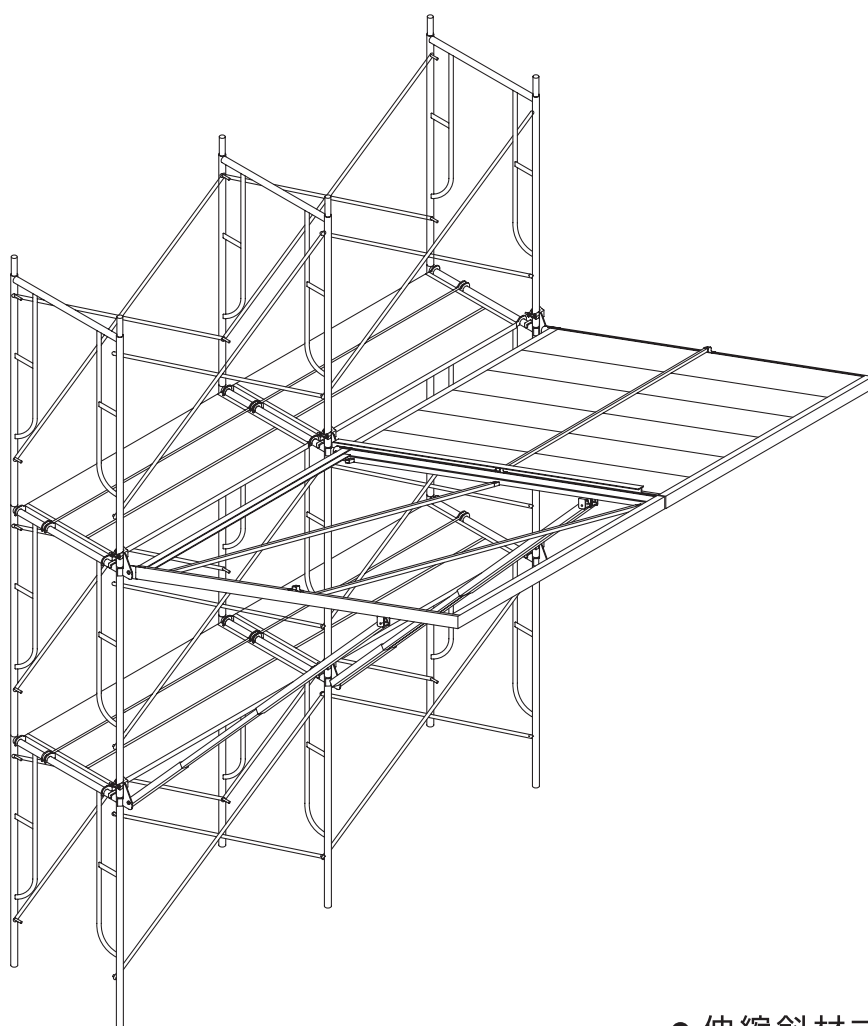
ALINCO

アルミ合金製軽量アサガオ

折りたたみ式アルミ合金製軽量アサガオ

組立手順書 AL_NS型

● 伸縮斜材式

都市美観と軽量性・安全性を追求
アルミ合金とFRPで作業性が飛躍的に向上。

Ver.1.2

アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

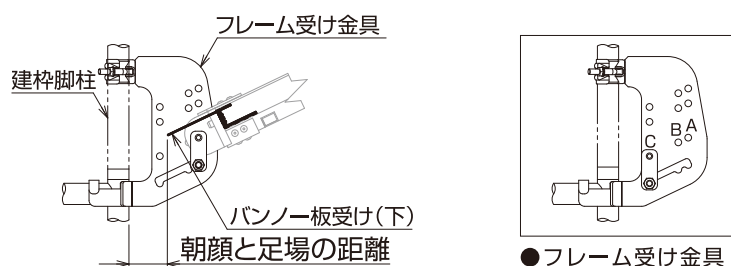
ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

●アサガオの設置高さは、地上から１段目を地上より10m以下、
2段目以上はその下の段より10m以下で設置してください。

●アサガオを設置する建枠には壁つなぎを『アサガオの引張材』および
『アサガオ圧縮材』の部分2スパン以下ごとに設置してください。
※アサガオ引張材・・・フレーム
　アサガオ圧縮材・・・斜材

●アサガオを設置する建枠に、『手すり枠』・『幅木』等によって所定の位置
に設置出来ない場合がありますので事前に確認して下さい。

●アサガオを設置する前に、防音パネル・養生枠等が下記寸法内で設置でき
るか確認して下さい。

●フレーム受け金具

フレーム取付位置	朝顔と足場の距離（mm）
A（防音パネル使用時）	77
B（養生枠使用時）	57
C（シート使用時）	0

●アサガオフレームの組み立て、解体にはロープを用いて作業を行って下さい。
※ロープはφ8 ～ φ10mm 、長さ 5m 程度のものを用意して下さい。
※ロープは組み立てが完了した後も取り外さないで下さい。

●設置されたアサガオの上に人は乗らないで下さい。

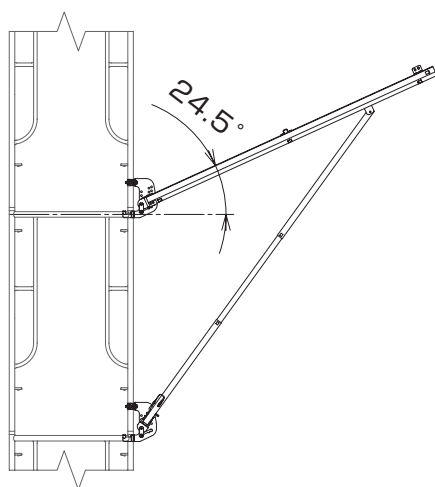
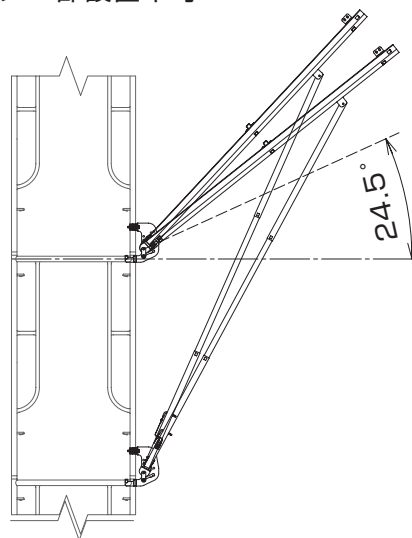
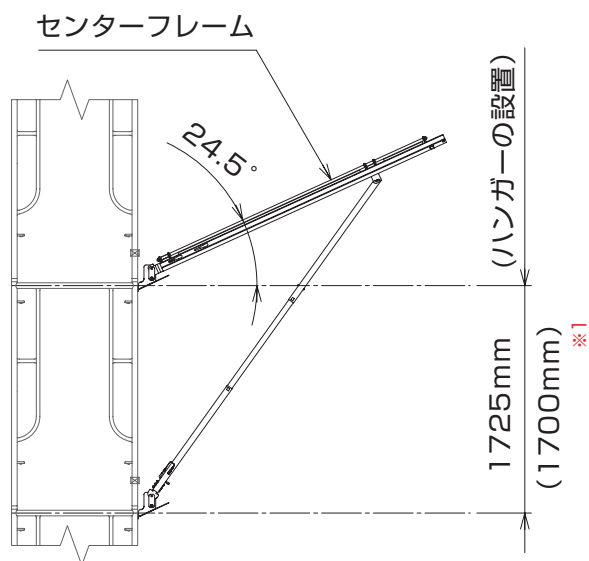
●強風時はアサガオを起こしてフレームをロープで建枠に固定し、FRP製バンノー板
を全て取り外して下さい。
または、アサガオを解体して、FRP製バンノー板を全て取り外して下さい。

●FRP製バンノー板に『穴を開ける』・『切断する』等の加工を行わないで下さい。

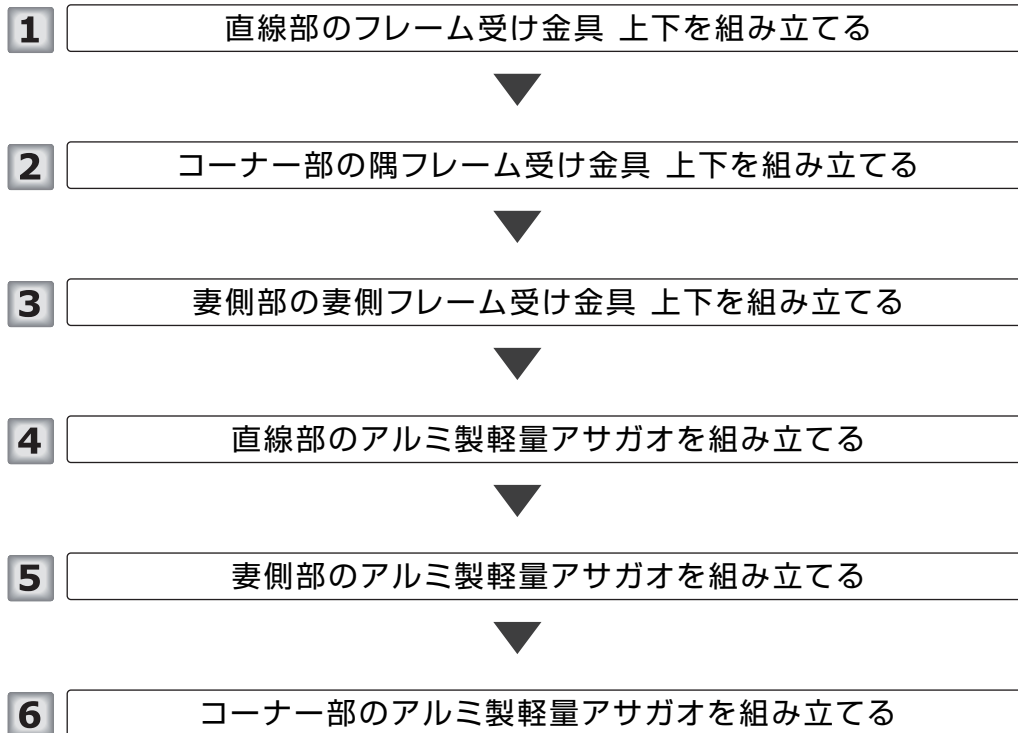
アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

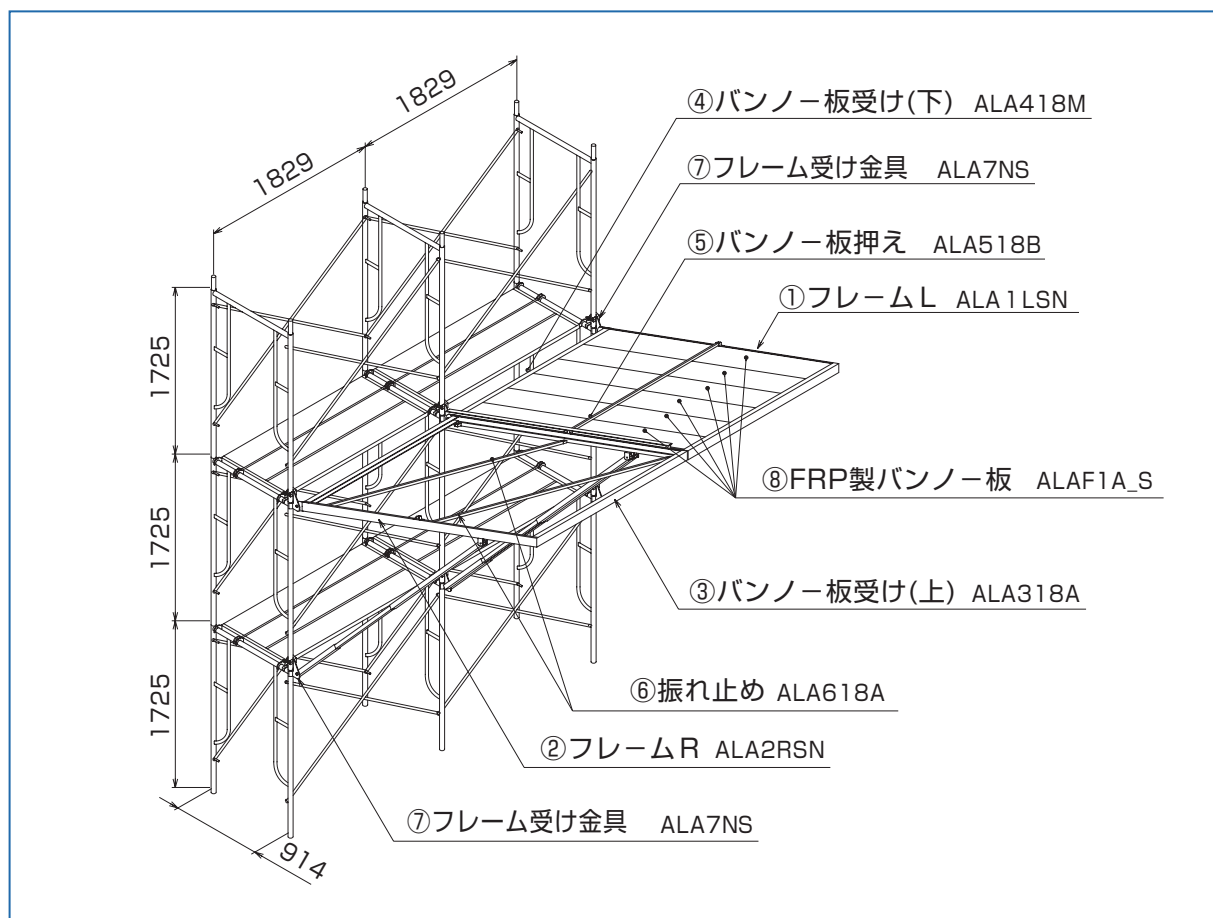
●コーナー部の設置時は、受側の直線部・妻側部の設置を通常角度で設置して下さい。
通常角度より起こした角度では、コーナー部が設置できません。

コーナー部設置可能
(通常角度24.5°)

コーナー部設置不可

●上下の隅フレーム受け金具のハンガーの設置距離は、1725(1700)[※1]mmに設定して下さい。1725(1700)mm 以外ですと、設置角度が変わり、コーナー部が設置できません。

※1 (　　)はメーター仕様です。

組立の流れ

直線部とコーナー部（妻側部 ）の両方がある場合の組立手順は以下の通りです。

※解体はその逆手順で行って下さい。

直線部／ 構成図・部材表

構 成 図

直線部 部材数量 （1829サイズ Nスパン辺り）

品　　名	型　　式	数　量	質量(Kg)
①フレームL+(斜材)	ALA1LSN	N	10.7
②フレームR+(斜材)	ALA2RSN	N	10.7
③万能板受け（上）	ALA318A	N	4.6
④万能板受け（下）	ALA418M	N	5.0
⑤万能板押え	ALA518B	N	1.8
⑥振れ止め	ALA618A	N×2	2.1
⑦フレーム受け金具	ALA7NS	(N+1)×2	2.7
⑧FRP製万能板	ALAF1A_S	N×6	5.0
Nスパン質量合計	72.4kg×Nスパン+5.4kg ※1		

※1 5.4kgは（ALA7NS×2個）の質量です。

● 引き上げロープ（φ8～φ10mm、長さ5m程度）を、1スパンあたり2本を用意してください。

直線部／部材表

①フレーム L

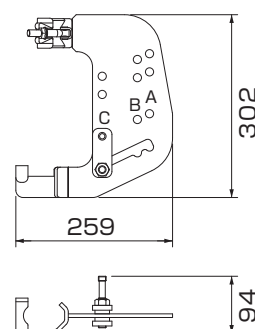
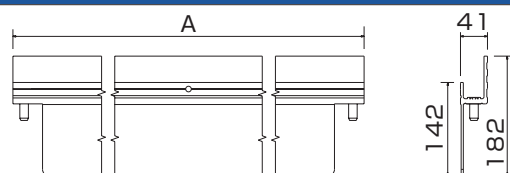
ALA1LSN 10.7Kg

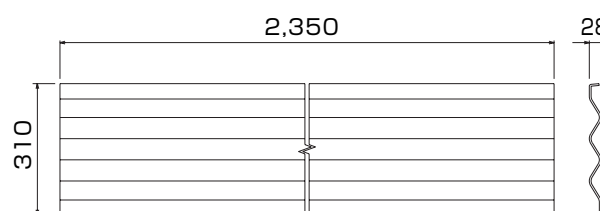
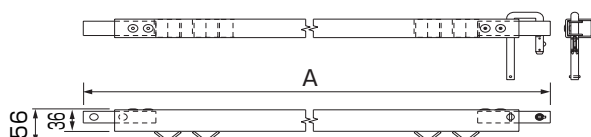
②フレーム R

ALA2RSN 10.7Kg

③万能板受け（上）

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALA318A	1,829	1,800	4.6
ALA315A	1,524	1,495	3.9
ALA312A	1,219	1,190	3.2
ALA309A	914	885	2.5
ALA306A	610	581	1.8

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALAM318A	1,800	1,771	4.5
ALAM315A	1,500	1,471	3.8
ALAM312A	1,200	1,171	3.1
ALAM309A	900	871	2.4
ALAM306A	600	571	1.7

④万能板受け（下）

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALA418M	1,829	1,780	5.0
ALA415M	1,524	1,475	4.1
ALA412M	1,219	1,170	3.2
ALA409M	919	865	2.2
ALA406M	600	561	1.4

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALAM418M	1,800	1,751	4.9
ALAM415M	1,500	1,451	4.0
ALAM412M	1,200	1,151	3.1
ALAM409M	900	851	2.2
ALAM406M	600	551	1.4

⑤万能板押え

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALA518B	1,829	1,811	1.8
ALA515B	1,524	1,506	1.5
ALA512B	1,219	1,201	1.3
ALA509B	914	896	1.0
ALA506B	610	592	0.8

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALAM518B	1,800	1,782	1.8
ALAM515B	1,500	1,482	1.5
ALAM512B	1,200	1,151	1.3
ALAM509B	900	851	1.0
ALAM506B	600	551	0.8

⑥振れ止め

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALA618A	1,829	1,999	2.1
ALA615A	1,524	1,752	1.9
ALA612A	1,219	1,527	1.7
ALA609A	914	1,334	1.6
ALA606A	610	1,189	1.4

型　式	スパンサイズ	A寸法	質量Kg
ALAM618A	1,800	1,975	2.1
ALAM615A	1,500	1,734	1.9
ALAM612A	1,200	1,514	1.7
ALAM609A	900	1,326	1.6
ALAM606A	600	1,185	1.4

⑦フレーム受け金具

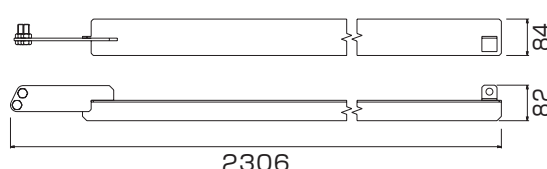
ALA7NS 2.7Kg

⑧FRP製万能板

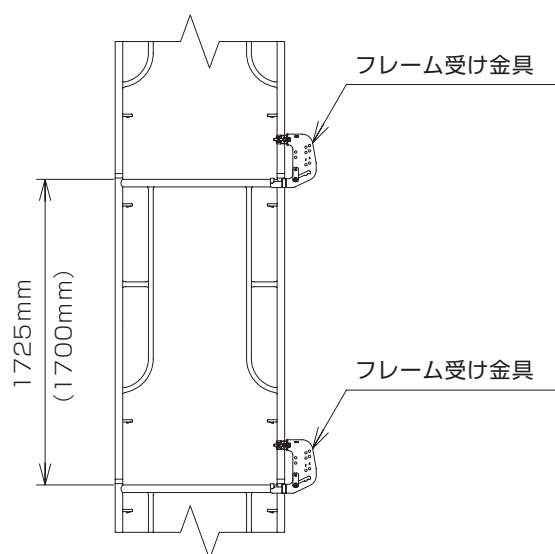
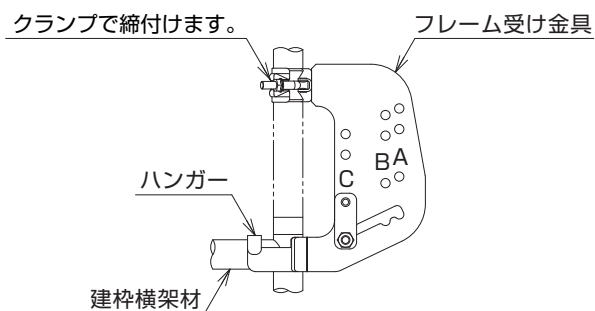
ALAF1A_S 5.0Kg

●オプション部材

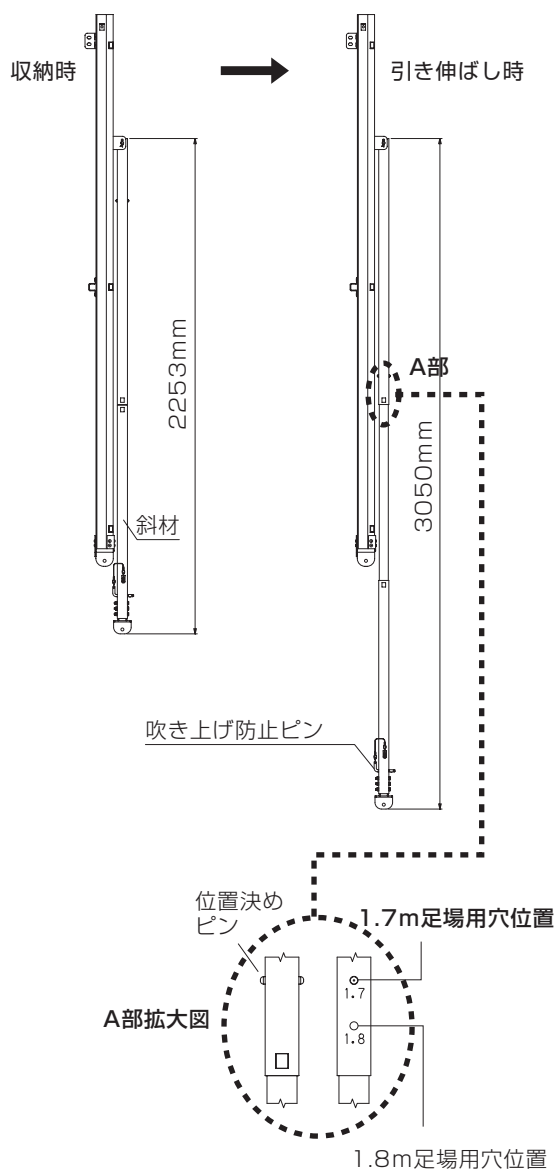
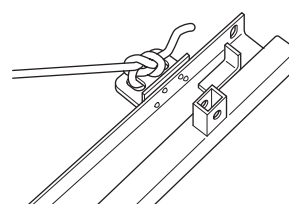
直線フレーム間隙間埋め材

ALAS1 3.2Kg

直線部／ 組立手順

■必要工具等
1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ（5m程度）2本1セット　4. その他一般工具

1 フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

2 フレームL（R）の斜材をセットします。

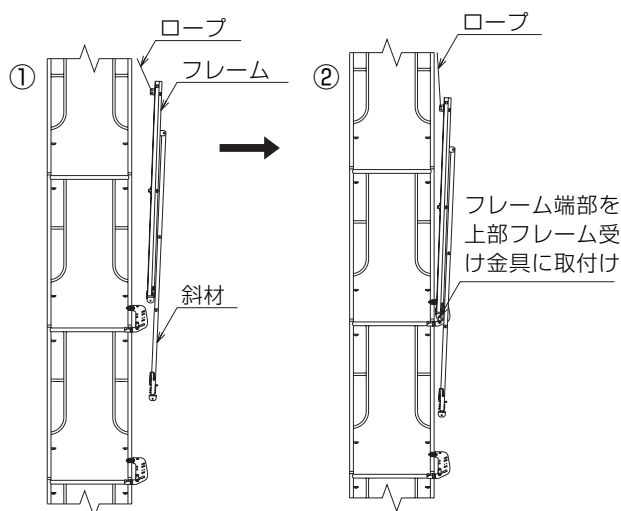
! 注 ※地上で作業を行ってください。

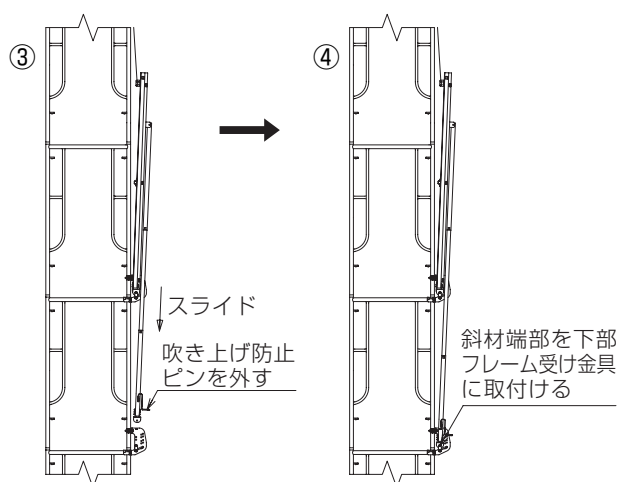
①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。

②フレームの先端にロープを取付けます。

直線部／ 組立手順

■必要工具等
1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ（5m程度）2本1セット　4. その他一般工具

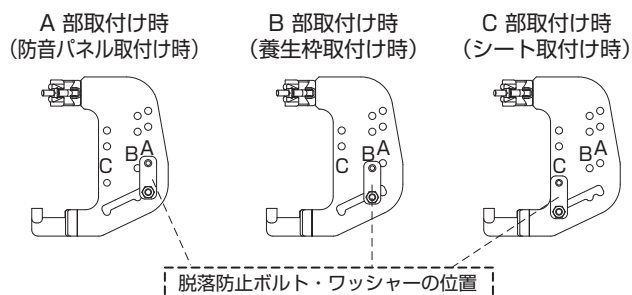
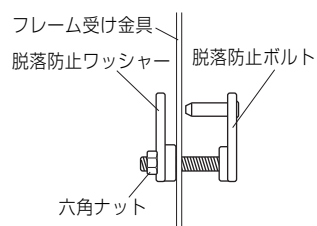
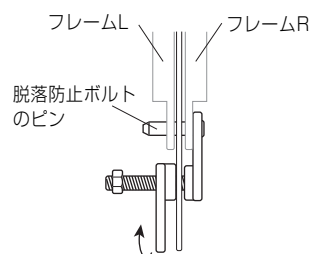
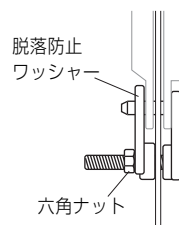
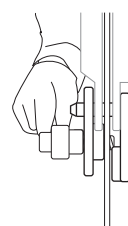
3 フレームL、Rを取付けます。

①順2でセットしたフレームL（R）をロープで足場内から引き上げます。

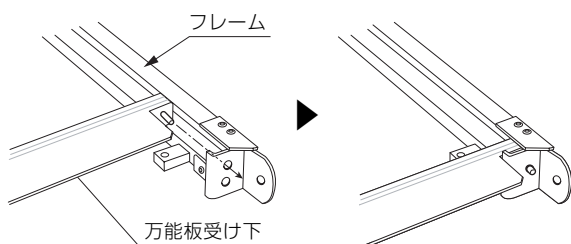
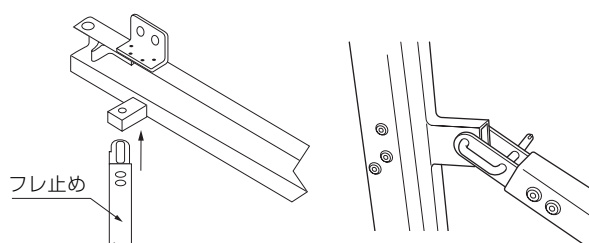
②上のフレーム受け金具にフレームL（R）の端部を取付けます。（固定の仕方は→右図参照）

③吹き上げ防止ピンを抜いて斜材を引き伸ばします。

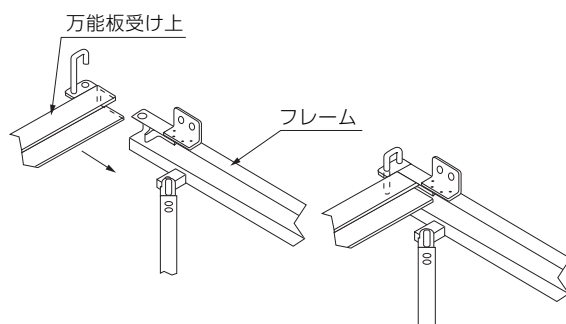
④スライドさせた斜材端部を下のフレーム受け金具に取付けます。（固定の仕方は→右図参照）

! 注
※ロープは建枠の適当な箇所に結び、フレームを固定させてください。

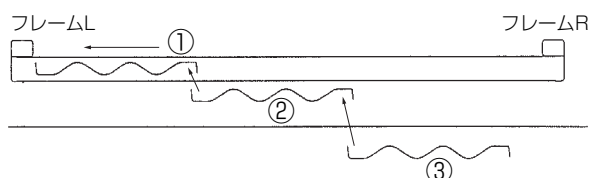
フレーム受け金具の固定位置について

フレーム受け金具とフレームL（R）の取付け固定位置は、A部（防音パネル使用時）、B部（養生枠使用時）、C部（シート使用時）となります。

フレームとフレーム受け金具の固定のしかた

①六角ナットをゆるめ、脱落防止ワッシャーと脱落防止ボルトを離します。

②脱落防止ボルトのピンをフレーム（斜材）端部の取付穴と、フレーム受け金具の取付穴に通します。

③脱落防止ボルトのピンに脱落防止ワッシャーを取付け、六角ナットを締め付けます。

③最後に、六角ナットをラチェットで締め付けます。

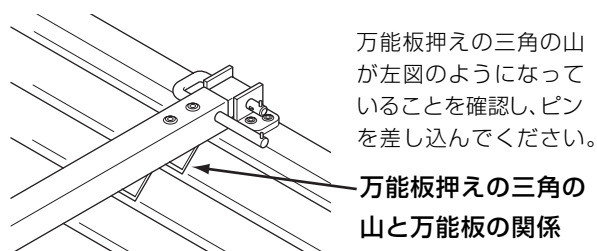
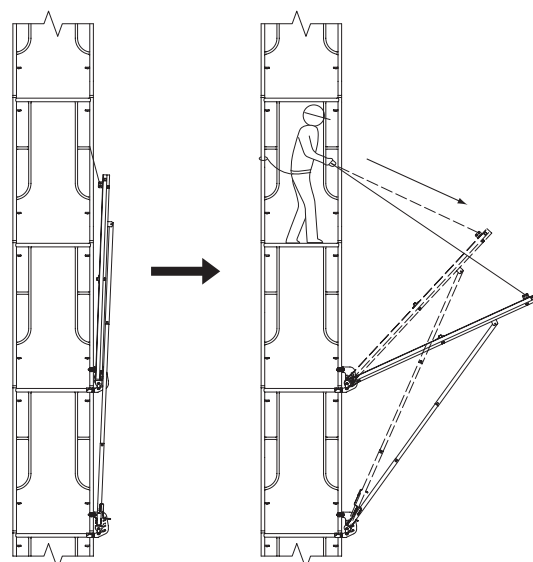
直線部／ 組立手順

4 万能板受け（下）を足場内より取付けます。

5 振れ止めを1スパンに2本ずつ取付けます。

! 注
※どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。

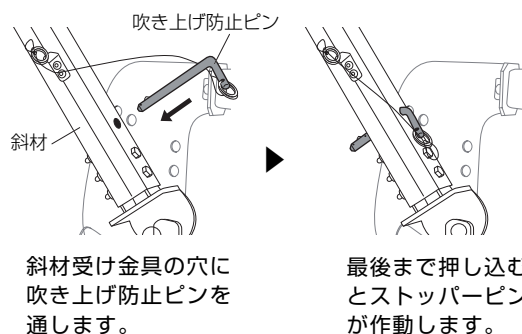
6 万能板受け（上）を足場内より取付けます。

7 万能板を取付けます。

万能板の先端を万能板受け（上）に差し込み、下部の万能板受け（下）へ取付けます。

上図のように①～③の順に万能板を重ねて取付けます。

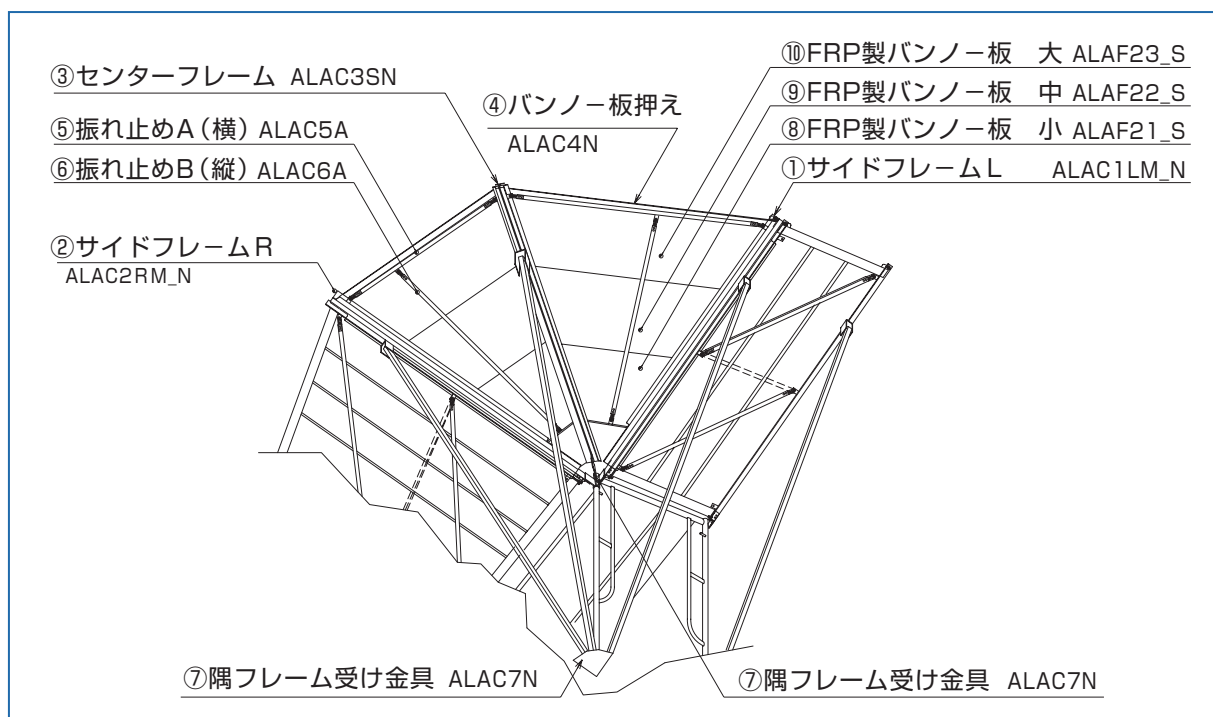
! 注
※600スパン時には、万能板受け（上）の片側を外して万能板を取付けます。

8 万能板押えを取付けます。

9 ロープを左右均等にゆるめながらフレームL、Rを前方に倒し朝顔を降ろします。

10 斜材の吹き上げ防止ピンを上から通します。

斜材受け金具の穴に吹き上げ防止ピンを通します。

最後まで押し込むとストッパーピンが作動します。

11 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んでください。

コーナー部／ 構成図・部材表

構 成 図

コーナー部 部材数量 （1セット辺り）

品　　名	型　　式	数　量	質量（Kg）
① サイドフレームL	ALAC1LM_N	1	9.5
② サイドフレームR	ALAC2RM_N	1	9.5
③ センターフレーム	ALAC3SN	1	19.1
④ 万能板押え（上）	ALAC4N	2	2.3
⑤ 振れ止めA	ALAC5A	2	1.7
⑥ 振れ止めB	ALAC6A	2	1.9
⑦ 隅フレーム受け金具	ALAC7N	2	9.5
⑧ FRP製万能板 小	ALAF21_S	2	3.0
⑨ FRP製万能板 中	ALAF22_S	2	5.0
⑩ FRP製万能板 大	ALAF23_S	2	8.0
1セット質量合計			100.9kg

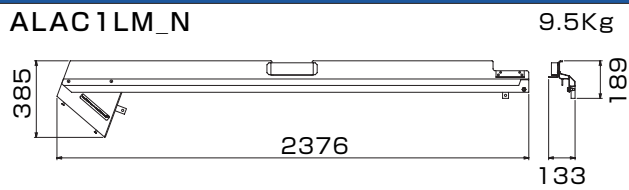
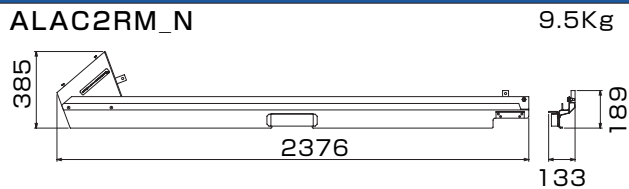
※引き上げロープ（φ8～φ10mm、長さ5m程度）を、1セットあたり3本を用意してください。

妻側部 部材数量 （1セット辺り）

妻側フレーム受け金具	ALA7TNS	2	2.2

※引き上げロープ（φ8～φ10mm、長さ5m程度）を、1スパンあたり2本を用意してください。

コーナー部 / 部 材 表

①サイドフレーム L

ALAC1LM_N 9.5Kg

②サイドフレーム R

ALAC2RM_N 9.5Kg

③センターフレーム

ALAC3SN 19.1Kg

④万能板押え(上)

ALAC4N 2.3Kg

⑤振れ止めA

ALAC5A 1.7Kg

⑥振れ止めB

ALAC6A 1.9Kg

⑦隅フレーム受け金具

ALAC7N 9.5Kg

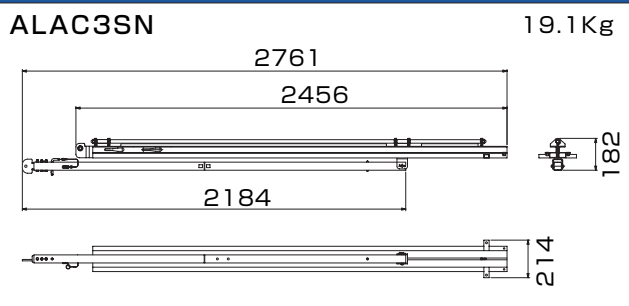
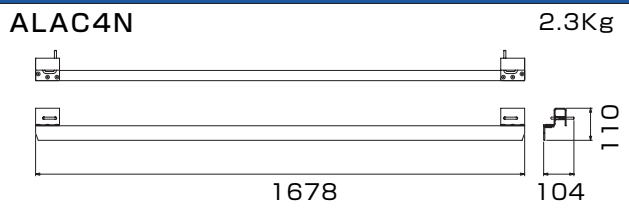
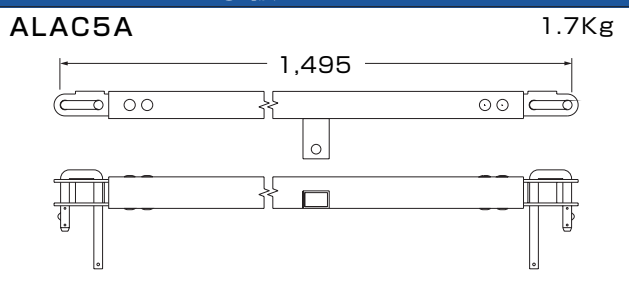
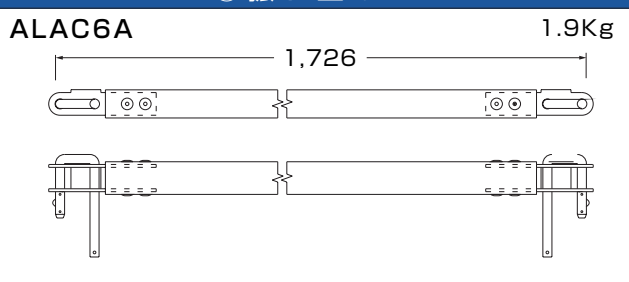
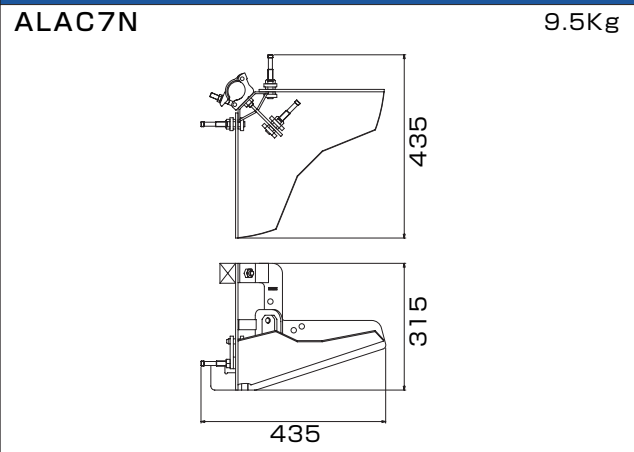
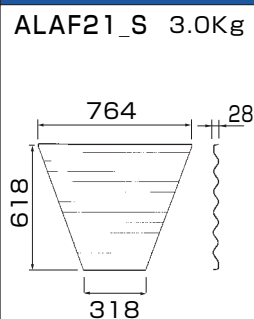
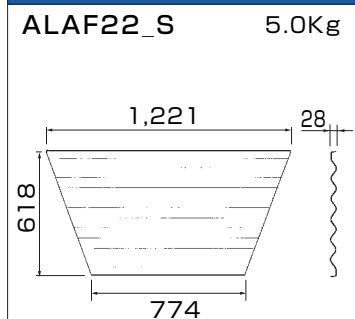
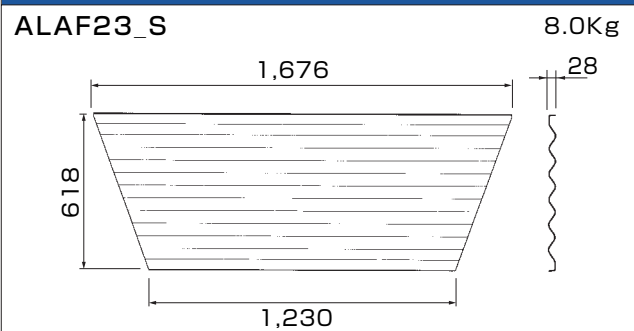
⑧FRP製万能板 小

ALAF21_S 3.0Kg

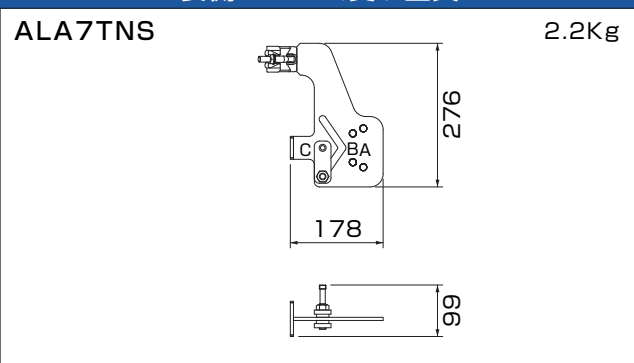
⑨FRP製万能板 中

ALAF22_S 5.0Kg

⑩FRP製万能板 大

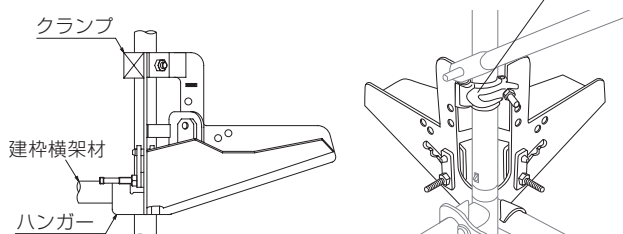
ALAF23_S 8.0Kg

妻側部 / 部材表

妻側フレーム受け金具

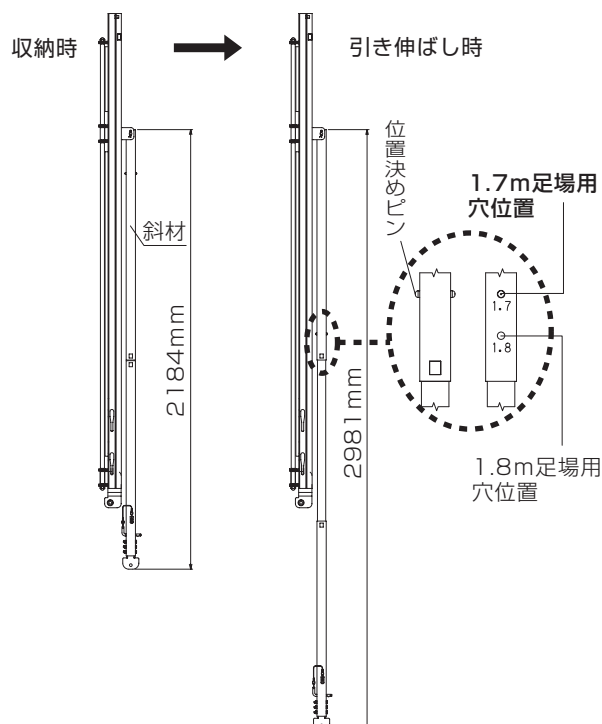
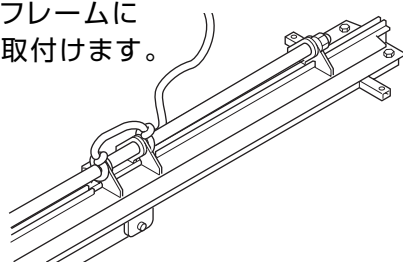
ALA7TNS 2.2Kg

コーナー部／ 組立手順

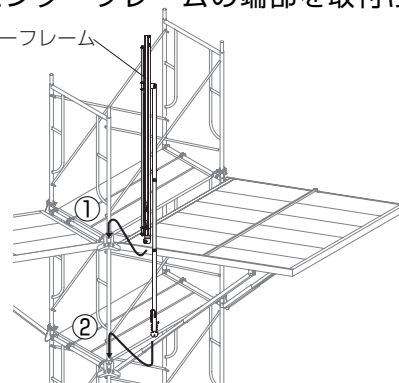
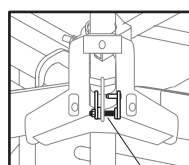
■必要工具等
1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ（5m程度）3本1セット　　4. その他一般工具

1 隅フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

●隅フレーム受け金具取付け

2 センターフレームの斜材をセットします。

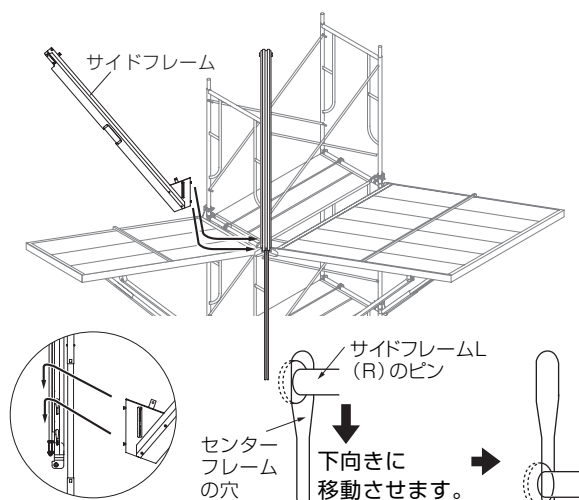
! 注 ※地上で作業を行ってください。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。

②センターフレームにロープを取付けます。

3 センターフレームを取付けます。

①順2でセットしたセンターフレームと斜材をロープで足場内から引き上げ、上の隅フレーム受け金具にセンターフレームの端部を取付けます。

②スライドさせた斜材端部を下の隅フレーム受け金具に取付けます。

センターフレームと、上下の隅フレーム受け金具を、脱落防止ボルトで固定します。

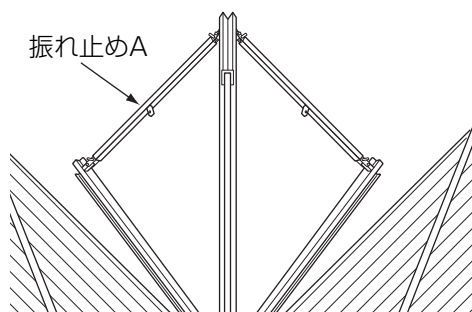
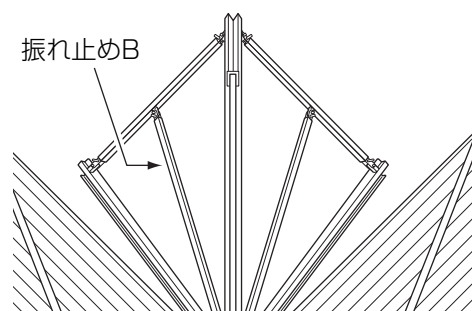
4 サイドフレームを取付けます。

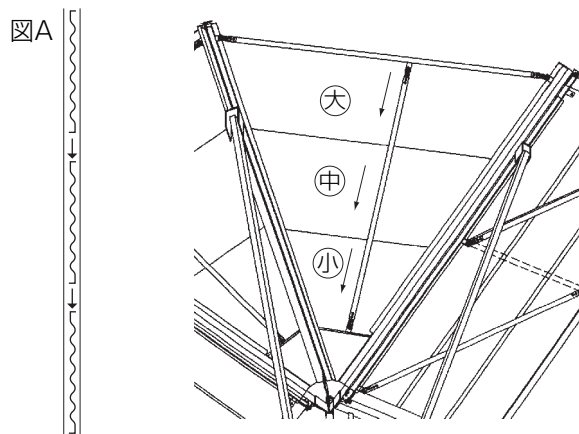
①サイドフレームの先端にロープを取付けます。

②取付けられたセンターフレームにサイドフレームL(R)を差し込み、下図の様に取付けます。

! 注
※サイドフレームは、動かないようにロープで建枠の適当な箇所に結び、固定してください。
※取付ける順序はL,Rに関係ありません。

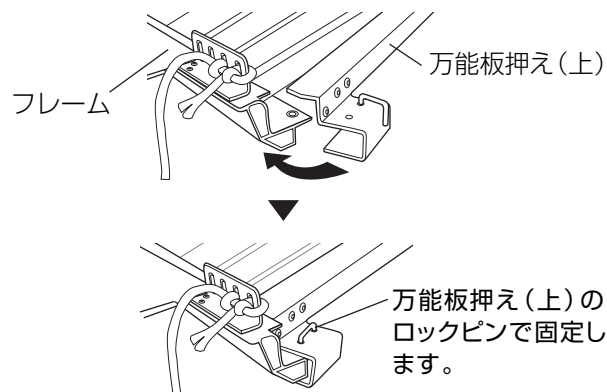
コーナー部／ 組立手順

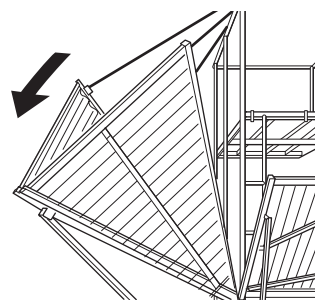
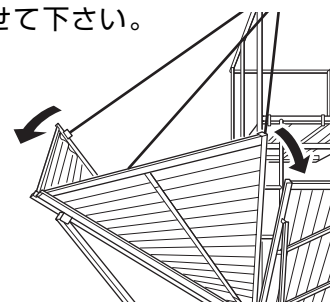
5 振れ止めAとBを取付けます。

①センターフレームとサイドフレームの上部に振れ止めAを取付けます。

②振れ止めAの中央と、サイドフレームに振れ止めBを取付けます。

6 万能板小、中、大を取付けます。

万能板を小から順に中、大とセンターフレームとサイドフレームの溝にはめ込みます。

！注
※万能板は直線部のように重ねず、上図Aのように乗せていきます。

7 万能板押え（上）を取付けます。

万能板押え（上）を、センターフレームとサイドフレームの先端にセットます。

8 コーナー朝顔を降ろし広げます。

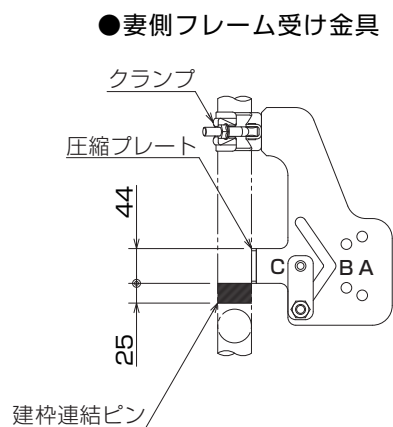
①センターフレームを前に押し出し、コーナー朝顔をたたむようにしながら全体を降ろします。

②センターフレームが完全に降りたらサイドフレームのロープをゆるめ、隣の直線部朝顔のフレームにかぶせて下さい。

9 直線部同様、斜材の吹き上げ防止ピンを取付けてください。

10 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んで下さい。

妻側部／ 組立手順

■必要工具等
1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ（5m程度）2本1セット　4. その他一般工具

1 妻側フレーム受け金具を上下の建枠にそれぞれ取付けます。

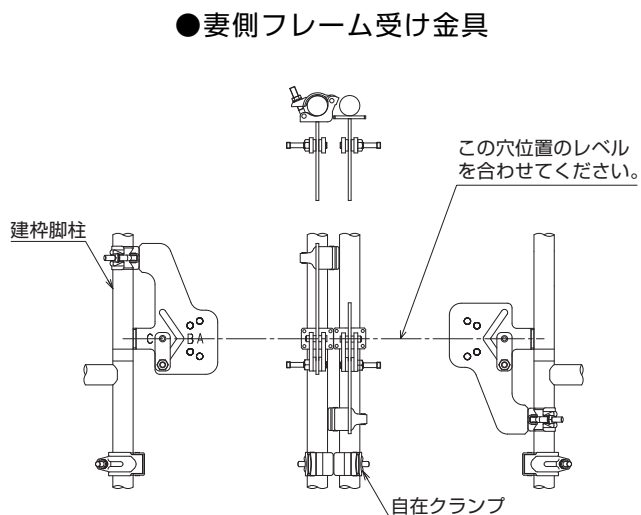
コーナー部:組立手順により、隅フレーム受け金具を取り付けます。

●妻側フレーム受け金具

Ⓐ：防音パネル使用時　Ⓑ：養生枠使用時　Ⓒ：シート使用時

※上図のように建枠連結ピンの上部に圧縮プレート下端となる位置を目安としてクランプにて固定します。

2 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。

妻側部 連結部の組立手順

1 建枠脚柱連結部は、妻側フレーム受け金具上下とも、下図のように方向を逆にして取付けます。

●妻側フレーム受け金具

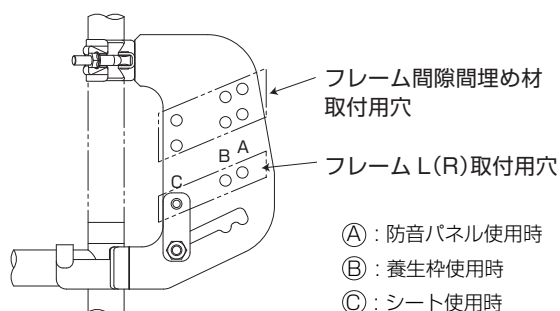
2 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。

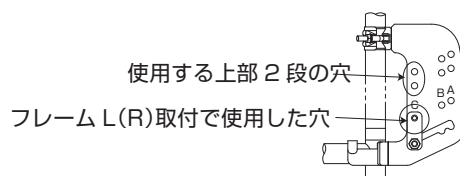
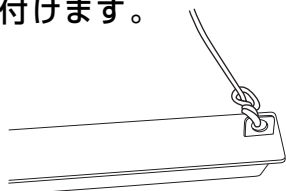
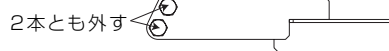
直線フレーム間隙間埋め材／組立手順

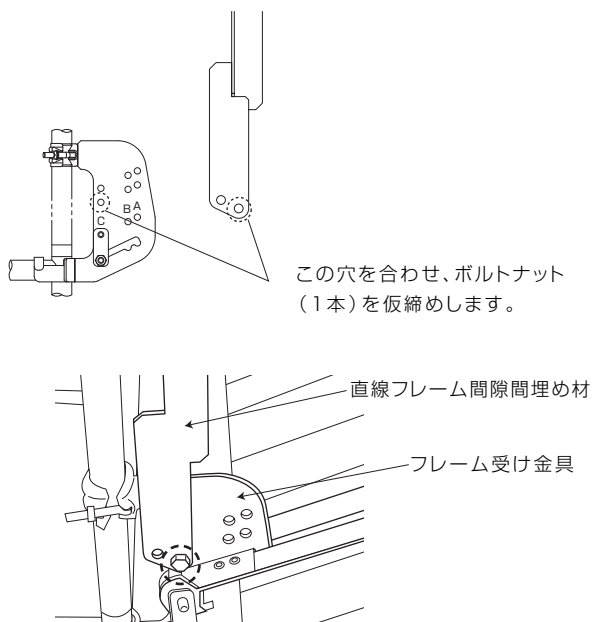
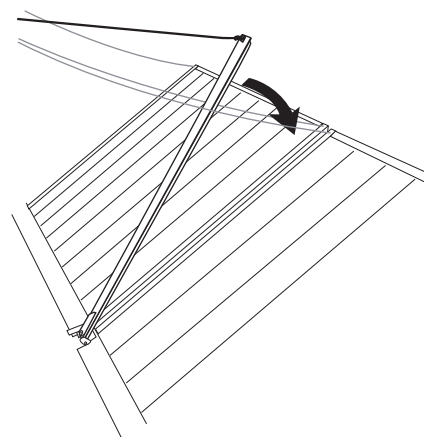
■必要工具等
1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ（5m程度）1本1埋め材　4. その他一般工具

取付穴の説明

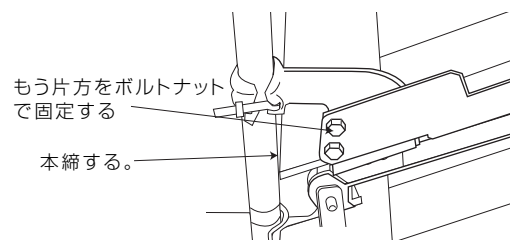
●フレーム受け金具（ALA7NS）

Ⓐ：防音パネル使用時
Ⓑ：養生枠使用時
Ⓒ：シート使用時

!注
ご使用された下段フレームL（R）取付穴の上部2段の穴を使用します。

［例］シート使用時のⒸをフレームL（R）で使った場合

1 直線フレーム間隙間埋め材の先端にロープを取付けます。

!注
直線フレーム間隙間埋め材に付いているボルトを2本とも外しておきます。

2 直線フレーム間隙間埋め材をフレーム受け金具に仮止めします。

使用する穴に、ボルト1本を仮締めします。
［下図参照］

3 直線フレーム間隙間埋め材をフレームの隙間に降ろします。

4 ボルトナットで直線フレーム間隙間埋め材を固定します。

①吹き上げ防止のため、もう片方の穴をボルトナットで固定します。

②最初に仮締めしたボルトナットを本締します。

!注
直線部のアルミアサガオを起こす場合は、先に直線フレーム間隙間埋め材（ボルトナットとも）を取り外してください。